

関係各位

会社名 ケアパートナー株式会社

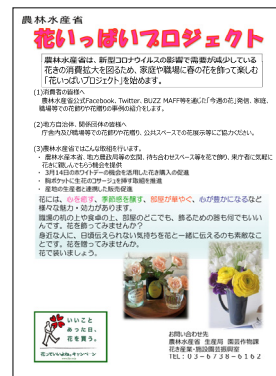
農林水産省「花いっぱいプロジェクト」賛同による取組事例のお知らせ

ケアパートナー株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：白井孝和）は、農林水産省が協力を募っている「花いっぱいプロジェクト」に賛同し、取り組みをおこないましたのでお知らせいたします。

1. 農林水産省「花いっぱいプロジェクト」の概要

令和2年3月4日、新型コロナウイルス拡大による卒業式などの催事等中止にともなう花き産業の応援のため、農林水産省生産局より各地方農政局等へ花きの消費拡大に向けた協力の依頼があり、既に全国の様々な自治体や事業所などで「花いっぱいプロジェクト」の取り組みがされています。

（取組事例）農林水産省HP：https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/project_zirei.html#kigyuu



2. 当社の「花いっぱいプロジェクト」の取り組みについて

弊社では、東京都町田市南つくし野に2020年6月1日に開設いたしました「ケアパートナー町田南」（デイサービス事業所）及び併設しているサービス付き高齢者向け住宅「エルダーガーデン南つくし野」、訪問介護事業所「ケアパートナー町田南・ヘルパーステーション」・居宅介護支援事業所におきまして、この度、JA町田市様にもご賛同いただき、「花いっぱいプロジェクト」の取り組みをおこないました。

5月末にコロナ禍による緊急事態宣言が解除となり、地域のJA町田市忠生支店様と協同し、弊社のスローガンである「ケアパートナーで元気に」の取り組みとして、施設内のエントランスや室内での花きの装飾、ご来訪・ご見学の方々と並びに自治会・老人会などの皆さまへ花きの贈呈をおこなわせていただきました。

また7月4日には、「エルダーガーデン南つくし野」のラウンジで、周辺地域の自治会・老人会様も含め、町田市主催による「認知症サポーター養成講座」を開催し、約20名の方へ、新たな認知症サポーターとしてオレンジリングをお渡しいただきました。

<認知症サポーターについて>

認知症サポーターとは「認知症に対する正しい知識と理解を持ち、認知症の方や家族の方に対して、できる範囲で手助けする」役割を持つ方の事で、全国で1,264万人以上の方が受けられています。当社でも認知症サポーター1049名、キャラバンメイト97名が在籍しており、認知症の啓発活動に注力しております。主な活動として、社内での定期的な認知症基礎知識向上研修の他、地域の方々（学生や在宅介護者）向けにも、各市町村の地域包括ケアセンター、介護保険課等と連携し啓発活動を継続的に実施しております。WEBでの開催など、社会情勢に合わせた新たな形を見出しております。



<エルダーガーデン南つくし野の当日の様子>

3. 当社の「花いっぱいプロジェクト」の様子

施設内のエントランスや室内には数多くの鮮やかに咲いた花きが並び、ご来訪くださいました多くのお客様より元気な明るい声や笑顔で「花いっぱいプロジェクト」にご賛同いただきました。現在のところ、約40名の方々に小鉢に植えられたお好みの花きを選んでいただき、お持ち帰りいただいております。

<花いっぱいプロジェクト×ケアパートナー>



<JA町田市忠生支店 菅野様(右)より花き納品>



<エントランスホールでの花き装飾>



ケアパートナー株式会社では、今後の超高齢社会において、地域包括ケアシステムの構築や地域共生社会の実現に向け、地域の皆さまと共に歩んで参ります。